



第315号 (2020年1月号)

ふれあいネットワーク



社会福祉人 色麻町社会福祉協議会

社協だより

~(し)あわせの (かけはしは) (ま)ごころこめてつくるもの~



色麻町長へ受賞の報告に行きました

11月26日、27日に埼玉県で第48回全国老人クラブ大会が行われ、色麻町老人クラブ連合会が女性部会での県老連のモデル指定を受け、10年間継続して行っている友愛訪問活動が認められ、優良老人クラブ連合会表彰を受賞いたしました。本当におめでとうございます。



全国優良老人クラブ連合会表彰受賞



11月28日、色麻町老人クラブ連合会女性部で手芸教室が開催されました。今回は、巾着を作成後、中に炭を入れて消臭袋を作りました。友愛訪問活動は、老人クラブのシルバーリーダーが、一人暮らし、二人暮らし、日中高齢者世帯などを対象に声掛けや訪問してお話しすることで孤独や閉じこもりの無い生活を送るために支援をする活動です。この友愛訪問活動は平成17年度の初代シルバーリーダーの方から始まり、代々のシルバーリーダーの活動が称えられ、今回の表彰に繋がったのではないかと思います。今後もさらなるご活躍を期待しています。



この広報誌は、みなさんの会費と共同募金配分金により発行しております。



社会福祉法人
色麻町社会福祉協議会
会長 高橋宣行

この度の災害に際し、町婦人会・色麻学園生の皆様を始め町民皆様から災害義援金が寄せられ、県共同募金会を通じて被災された皆様に届けられることに改めて感謝を申し上げます。

高齢者等福祉事業を担う通所介護事業について、利用者皆様に大変ご不便をお掛けしましたが、昨年12月第3週より土曜日業務を再開致しました。

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族お揃いで穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より町民皆様には温かいご支援とご協力を賜り、社会福祉事業の全般にわたり推進できますこと衷心より厚く御礼申し上げます。

さて昨年も異常気象に見舞われ、猛暑と大雨による自然災害が多発し、東日本を中心に基的な被害をもたらし、尊い命、財産、生活が奪われました。

特に台風19号が襲来し特別警報が発令される中、本町も厳重な警戒の下に町民皆様に順次警戒レベルの引き上げを発信し、弊会においても通所介護施設を拠点に避難所運営に当たり、要支援者等延30人の町民皆様を支援することが出来ました。

又、県内市町村社協の支援協定により、大崎市旧鹿島台地区、丸森町ボランティアセンターへの職員派遣、更に町民参加によるボランティア活動を丸森町において実施致しました。

本町においては、幸い人的被害は避けられたものの被災された町民皆様を始め、県内外の多くの被災された皆様の生活が一日も早く再建出来ますよう心より願つて止みません。

今後は介護等の関係職員の確保に万全を期すと共に、居宅介護支援、訪問介護、障がい相談支援並びに地域活動支援センター運営についても、利用者様及びご家族様の立場に立ち、一層サービス向上に努めて参りたいと思います。

少子・高齢化や人口減少に伴う社会環境の変容から、家族間や地域住民間が希薄化の傾向がある昨今、「他人事」になりがちな地域社会を「我が事」として捉え、支え合える地域社会、即ち「地域共生社会」の実現に向けた取組みが今後一層求められております。

そのため弊会は地域の様々な諸課題等に対し、町との協働により地域住民や代表者、民生委員児童委員、福祉団体等との連携協力し、地域の実情に合った支援活動を開拓し、地域福祉の推進により一層努めなければなりません。

弊会が推進する地域福祉活動とは、町民皆様と「しあわせ」を共に考え支え合い、喜びと安心のできる福祉のまちづくりの実現に向け推進していくことにあります。

今年も役職員が一体となり鋭意努力して参りますので、町民皆様の尚一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、町民皆様にとつて今年一年良い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とします。



参加いただいた町民の方々と一緒に写真

丸森町へ災害ボランティアに行つきました

台風19号において被災があつた丸森町に、11月30日町民の方々と一緒にボランティアを行つてきました。当日は、側溝に流れ込んだ土砂の泥あげを行いました。県内外から多くのボランティアが来ており、他の団体と交流を図りました。

社会福祉協議会カレンダー

(令和2年1月1日～2月5日)

★生活相談の担当相談員★

1月：田 中 久美子 氏

2月：宮 崎 清一 氏

※困りごとのある方は、お電話ください！！

社会福祉協議会 TEL65-2260

★色麻町民生委員児童委員協議会定例会★

1月 23日（木）（町保健福祉センター）

★色麻町老人クラブ連合会 理事会★

2月 4日（火）（町保健福祉センター）

お知らせ

12月1日の民生委員児童委員の一斉改選に伴い、本会の苦情解決第三者委員、生活相談員に変更がありましたので、ご紹介いたします。

苦情解決第三者委員：

（前任）板垣正喜様（鷹巣）安藤きくみ様（上郷）

（新任）小松れい子様（上黒沢）浅野和子様（下高城）

生活相談員：

（前任）勝井和香子様（北大）板垣正喜様（鷹巣）

安藤きくみ様（上郷）

（新任）宮崎清一様（志津）鶴谷悦子様（高根）

高橋季子様（道命）

これまで従事していただきました皆様には、長い間本会の発展にご尽力いただき誠にありがとうございました。

☆お楽しみ会 in 秋保☆

11月16日（土）、町内の障がい児・者を対象としたお楽しみ会を開催しました。秋保にある『仙台万華鏡美術館』へ行って様々な、万華鏡を観た後は、各自、好きな箇と中に入れるピーズ選び、万華鏡作り体験を行いました。

その後、秋保ヴィレッジにて昼食を食べた後、お茶の足湯に入ったり、お買い物を楽しんだりして過ごしました。



ご寄附・ご協力 ありがとうございました

【令和元年11月16日～令和元年12月15日分】

●ご寄附●

- ・加美よつば農業協同組合 様 金 47,795 円
JA秋まつり時にチャリティ販売を行い、売上金を地域福祉に役立ててくださいと。



代表理事専務
小松様より、
いただきました。

- ・JA 加美よつば葬祭センター 様 金 9,935 円
人形感謝祭のチャリティの一部を、地域福祉に役立ててくださいと。

- ・釜焚飯処「たかの」小川二男 様 金 30,000 円
12月の創業日を記念して、売上金の一部を社会福祉向上のためと。



第65回宮城県社会福祉大会が台風の影響で中止になりましたので、宮城県知事表彰を代理で授与いたしました。

- ・黒澤 洋 様（上黒沢）
母がお世話になったので。
オムツ類 3袋

- ・匿名 様
デイサービスセンターで活用くださいと。
オムツ類 2袋

- ・匿名 様
福祉に役立ててくださいと。
金 5,487 円

●使用済み切手ご提供者●

- ・丸一商事㈱ 様

- ・釜焚飯処「たかの」小川二男 様

- ・㈱ヤマサ石油 様

- ・衣料の店ちりこ 様

- ・匿名 2名 様

●書き損じはがきご提供者●

- ・衣料の店ちりこ 様

●台風 19号災害義援金●

- ・色麻町婦人会、JA 加美よつば女性部 様
金 21,525 円
色麻町婦人会と JA 加美よつば女性部合同の講演会の時に義援金を呼びかけたので。



お預かりした義援金は、宮城県へ拠出し、義援金配分委員会において、被災者へ配分されます。



ミニディ♪こんにちは



☆上黒沢地区☆ 10月17日（木）上黒沢地区集会所



手の体操『きびだんご』体操♪



『やっぱりお餅は美味しいね』

☆一の関地区☆ 10月17日（木）平沢交流センターかっぱのゆ



『速く、渡してけらいん！』



肩もみで心も体もリフレッシュ

☆宿地区☆ 10月22日（火）町保健福祉センター 健康増進室



老人クラブ演芸大会の予行練習をかねて



ダンスを真剣に観ました。

☆向町地区☆ 10月25日（金）向町地区集会所



『箸の使い方は私に任せて！』



『肩もみで体が温かくなるね～』

発行：社会福祉法人色麻町社会福祉協議会

〔問合せ先〕 TEL 981-4122 宮城県加美郡色麻町四竈字杉成 27-2

TEL : 0229-65-2260 FAX : 0229-66-1713 E-mail : shikama.shakyo@vesta.ocn.ne.jp

URL : <http://www.shakyo.or.jp/hp/287/>

※ホームページにも、写真を掲載しています。ぜひご覧ください。